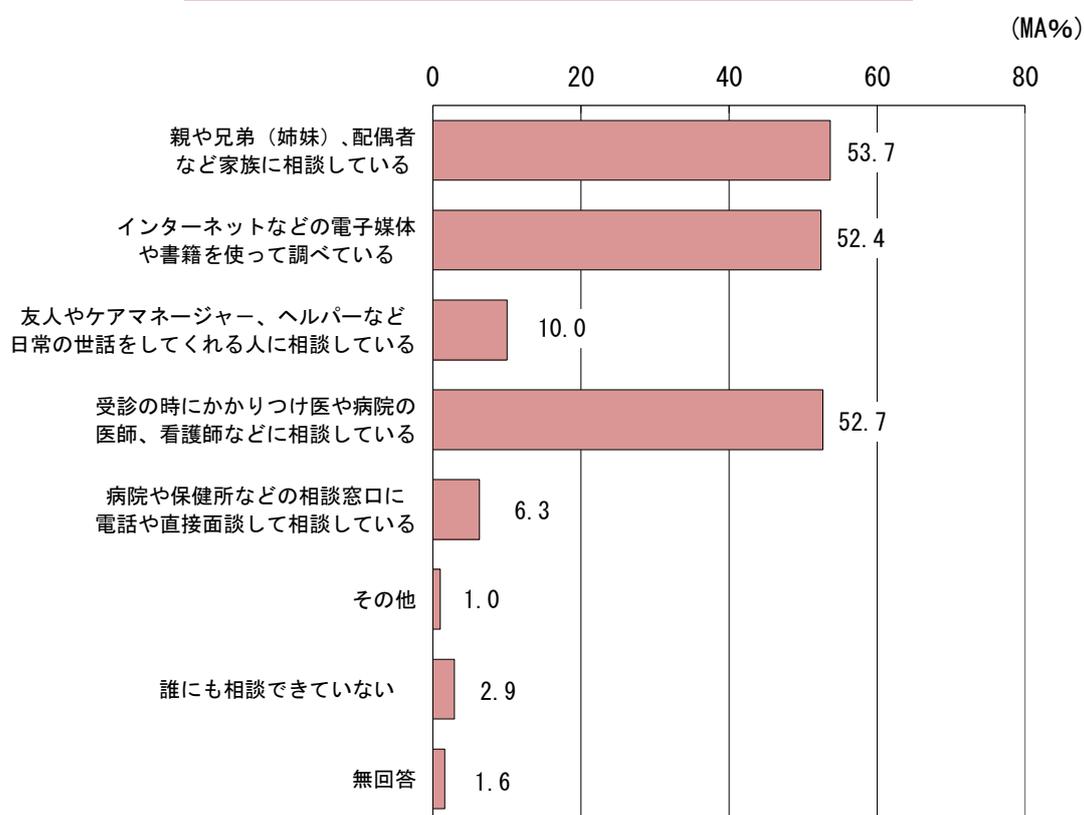


2. 医療・介護機関との関わり方について

問 12. あなたは、病気について聞きたいことや相談したいことがあれば、どのような方法で対処していますか。(〇はいくつでも)

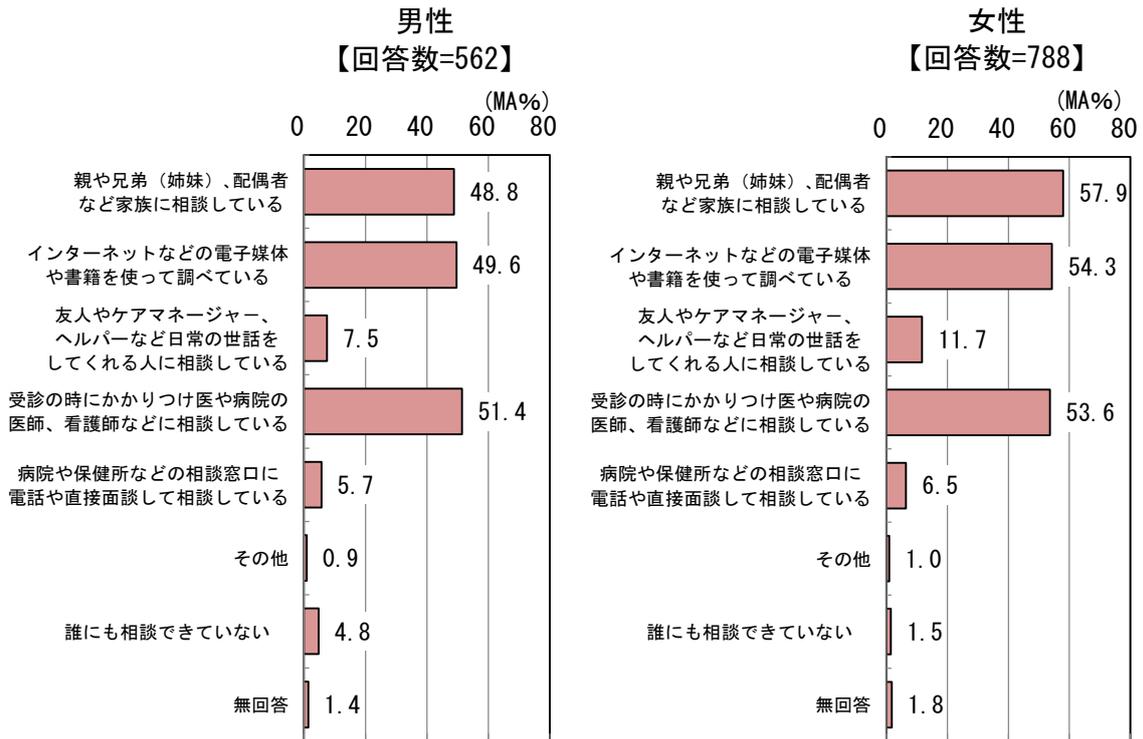
図 2-1 病気についての相談先・対処法(複数回答)



【回答数=1,369】

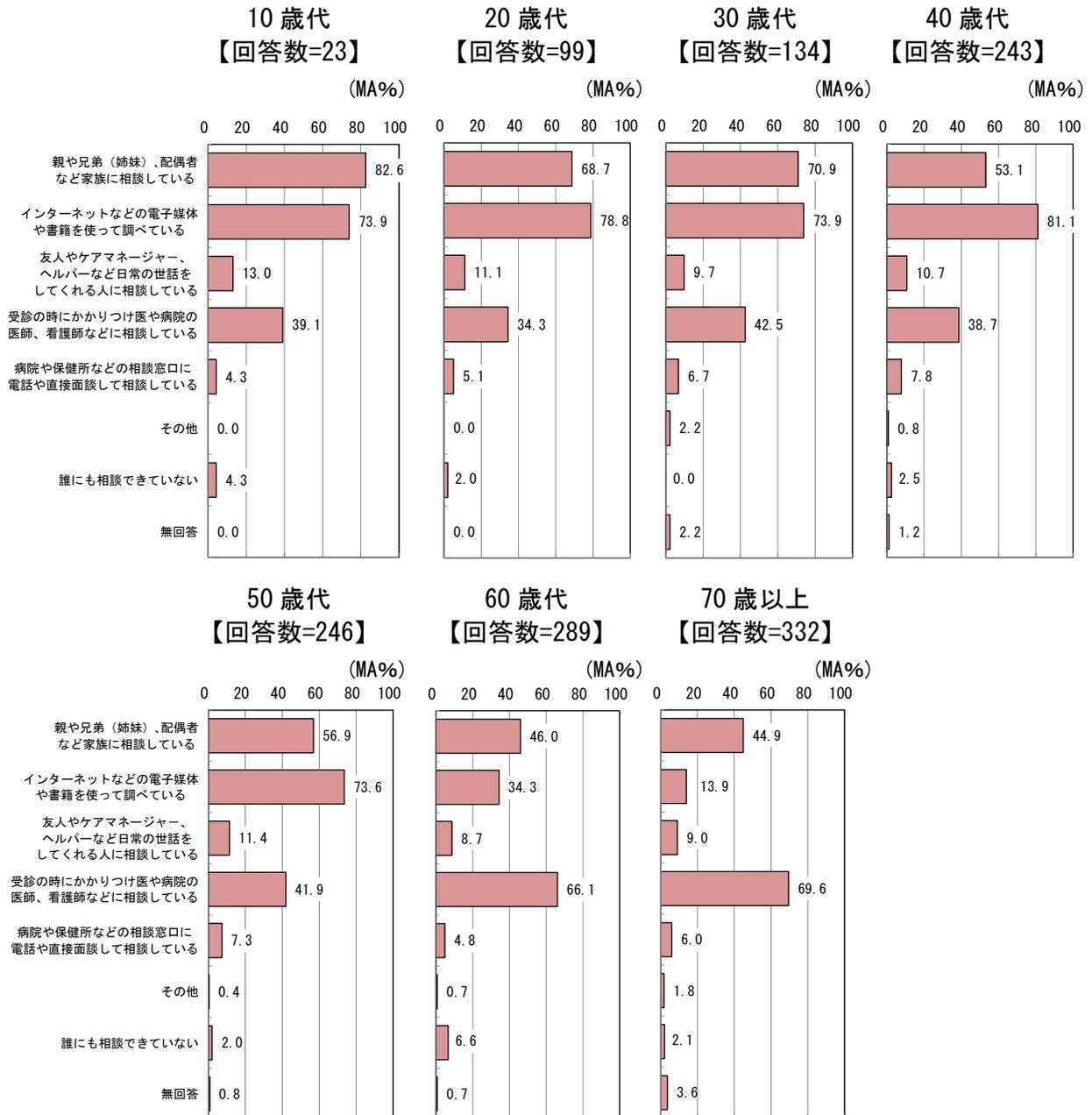
病気についての相談先・対処法をたずねた。「親や兄弟(姉妹)、配偶者など家族に相談している」が 53.7%と最も高く、次いで「受診の時にかかりつけ医や病院の医師、看護師などに相談している」が 52.7%、「インターネットなどの電子媒体や書籍を使って調べている」が 52.4%の順となっている。(図 2-1)

図 2-2 性別 病気についての相談先・対処法(複数回答)



性別にみると、『女性』では「親や兄弟(姉妹)、配偶者など家族に相談している」が57.9%と『男性』に比べ9.1ポイント上回っている。また、「インターネットなどの電子媒体や書籍を使って調べている」が54.3%と『男性』に比べ4.7ポイント上回っている。(図 2-2)

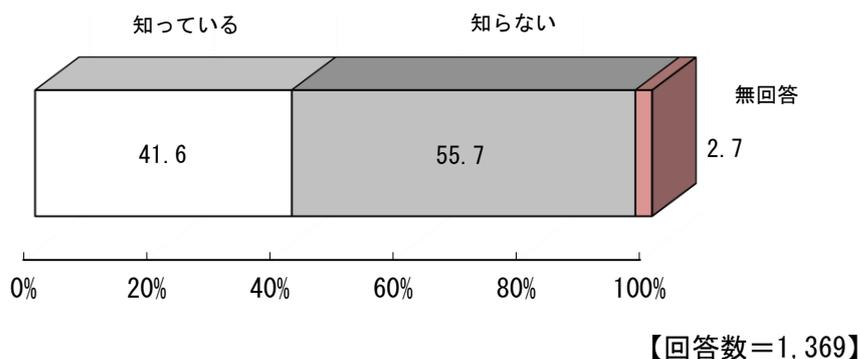
図 2-3 年代別 病気についての相談先・対処法(複数回答)



年代別にみると、『20歳代』から『50歳代』にかけては「インターネットなどの電子媒体や書籍を使って調べている」が高い傾向となっている。一方、『60歳代』『70歳以上』では「受診の時にかかりつけ医や病院の医師、看護師などに相談している」が7割弱となっている。(図 2-3)

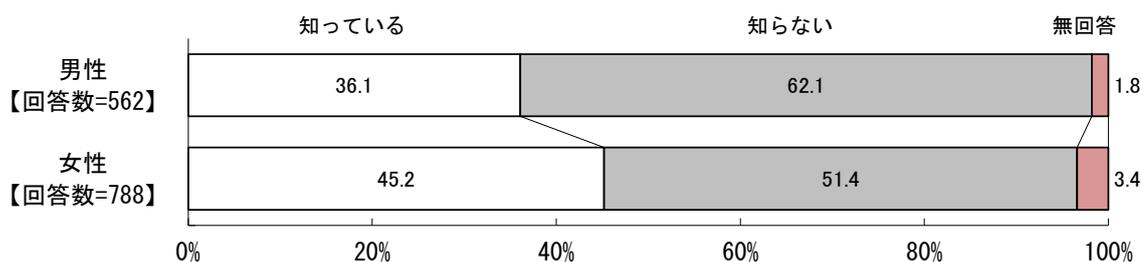
問 13. あなたは、地域の身近なかかりつけ医、かかりつけ歯科医、地域医療支援病院、介護施設・事業所などが連携を図って、医療・介護を担う地域包括ケアシステムをご存知ですか。(単数回答) (〇は1つだけ)

図 2-4 地域包括ケアシステムの認知度



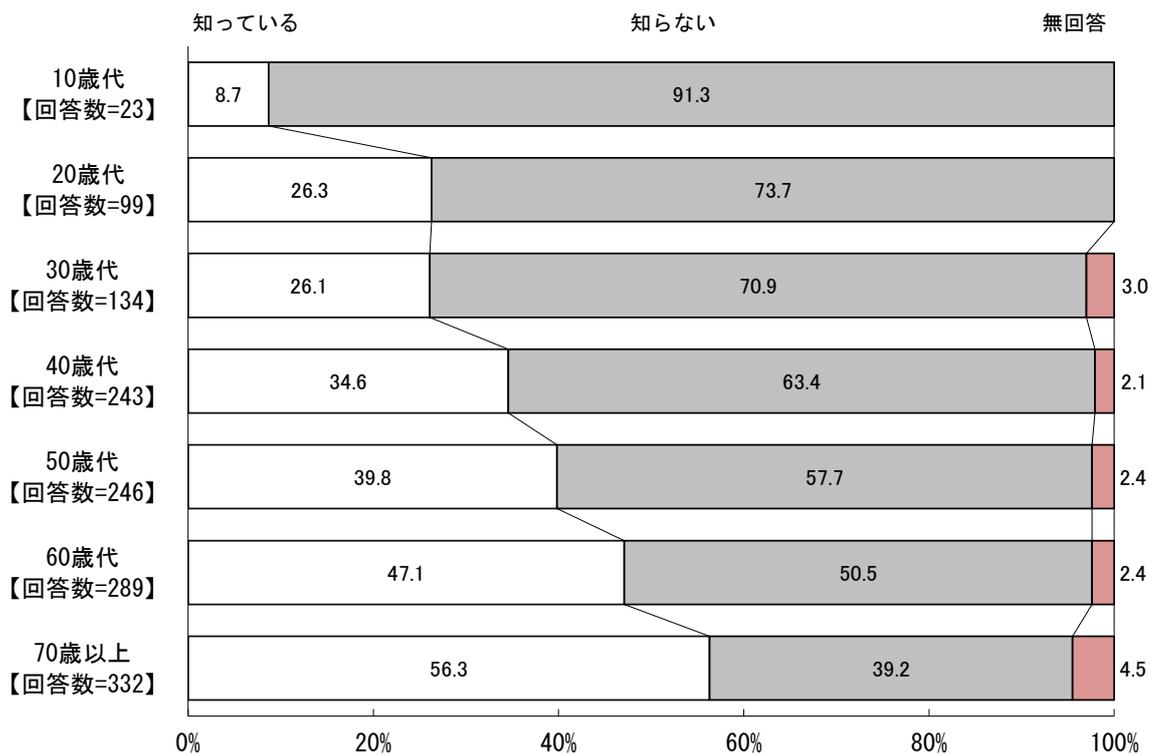
地域包括ケアシステムの認知度をたずねた。「知っている」が 41.6%、「知らない」が 55.7%で、「知っている」が「知らない」を 14.1 ポイント下回っている。(図 2-4)

図 2-5 性別 地域包括ケアシステムの認知度



性別にみると、『女性』では「知っている」が 45.2%と『男性』に比べ 9.1 ポイント上回っている。一方、『男性』では「知らない」が 62.1%と 6 割を超えている。(図 2-5)

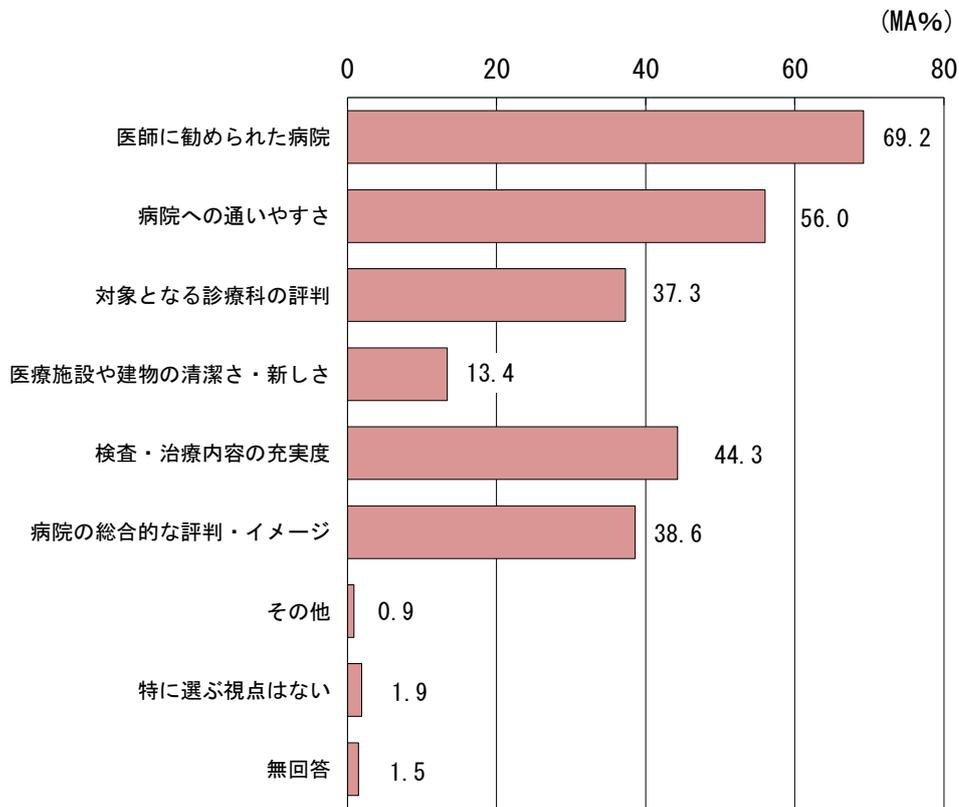
図 2-6 年代別 地域包括ケアシステムの認知度



年代別にみると、『10 歳代』では「知らない」が9割を超えている。一方、「知っている」は年代が上がるにつれ高い傾向となっており、『70 歳以上』では 56.3%と全年代の中で最も高くなっている。(図 2-6)

問 14. あなたは、利用するかかりつけ医・かかりつけ歯科医で他の病院での入院や精密検査が必要と診断されたときに、受診する他の病院をどのような視点で選びますか。(複数回答)(〇はいくつでも)

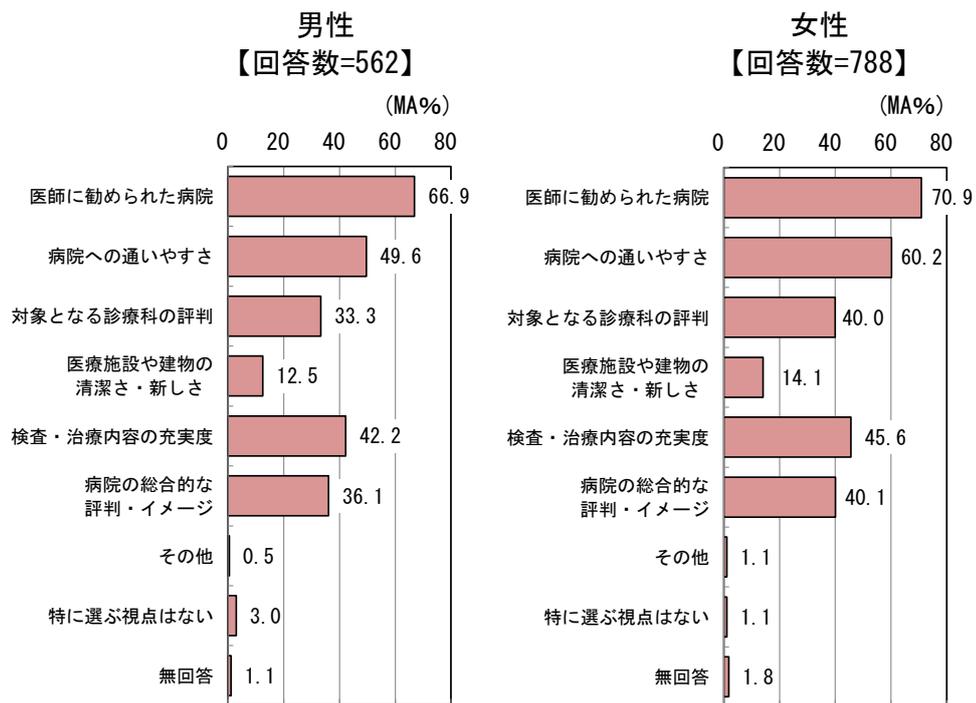
図 2-7 かかりつけ医療機関以外の病院の選択基準(複数回答)



【回答数=1,369】

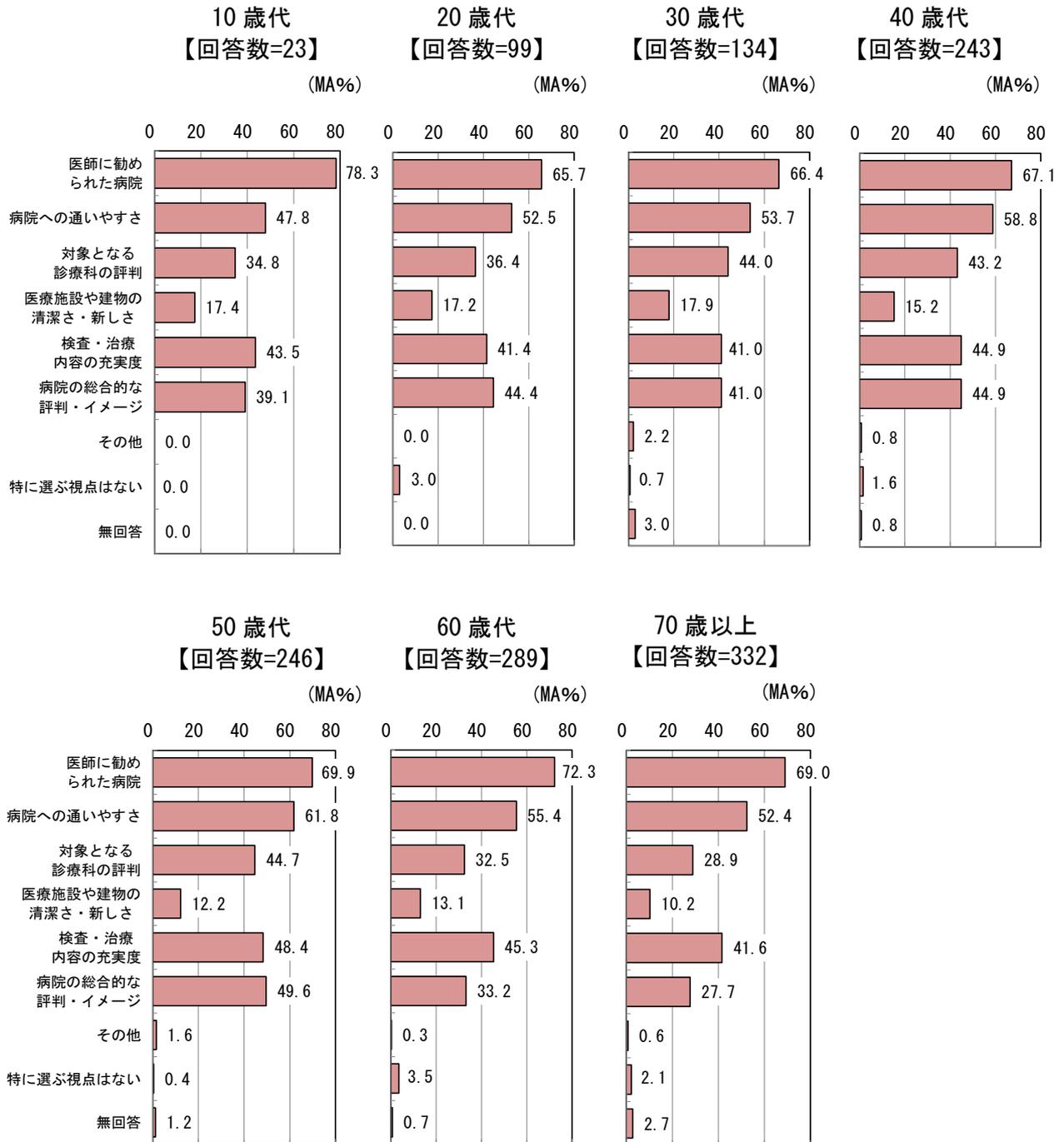
かかりつけ医療機関以外の病院の選択基準をたずねた。「医師に勧められた病院」が69.2%と最も高く、次いで「病院への通いやすさ」が56.0%、「検査・治療内容の充実度」が44.3%の順となっている。(図 2-7)

図 2-8 性別 かかりつけ医療機関以外の病院の選択基準（複数回答）



性別に見ると、『女性』では「病院への通いやすさ」が 60.2%と『男性』に比べ 10.6ポイント上回っている。(図 2-8)

図 2-9 年代別 かかりつけ医療機関以外の病院の選択基準（複数回答）



年代別にみると、いずれの年代も「医師に勧められた病院」が最も高く、中でも『10歳代』では78.3%と他の年代と比べ高い傾向となっている。(図 2-9)